

川西市 住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2024

1 目的

川西市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）は、川西市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化を一層促進することを目的に策定する。

なお、毎年度、住宅耐震化に係る具体的な取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、その内容を公表するものとする。

2 位置付け

アクションプログラムは、川西市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化を一層促進するために策定し、同計画の改定時に同計画に位置付けるものとする。

3 取組の計画・実績・自己評価

計画

令和6年度取組内容

■補助事業

	内容	目標戸数
1	簡易耐震診断推進事業	60戸
2	耐震改修計画策定費補助	10戸
3	耐震改修工事費補助	10戸
4	建替工事費補助	8戸

■普及啓発等

	内容
1	全市(町)民に対する普及・啓発 ・広報誌等による全市民への普及・啓発
2	住宅所有者に対する取組 ・昭和56年5月以前の建物について、リーフレットの手配布（複数年による計画）
3	耐震診断を実施した住宅所有者に対する取組 ・診断完了時に耐震化助成制度案内リーフレットの送付 ・診断実施後、耐震化未着手の所有者に対しDMの送付
4	改修事業者等に係る取組 ・改修事業者等のリスト化、窓口等での閲覧

実績

前年度の実績

	補助事業	実績戸数 (R5年度)	普及啓発等	実績
1	簡易耐震診断推進事業	37戸	1 全市(町)民向け	・広報誌、HPでの広報
2	耐震改修計画策定費補助	8戸	2 住宅所有者向け	・固定資産税の納税通知書を利用した制度紹介、旧耐震住宅へのリーフレット手配布
3	耐震改修工事費補助	8戸	3 耐震診断済み住宅所有者向け	・診断完了時に制度の説明
4	建替工事費補助	4戸	4 改修事業者等向け	・耐震改修業者向けの講習会実施（兵庫県にて実施）

自己評価

令和5年度の取組についての評価

【補助事業】

・計画策定と改修工事の補助をまとめて申請できる「パッケージ型補助」を導入したこともあり、申請は増加傾向かつ、予算の範囲内に収まっており良好であった。

【普及啓発等】

・耐震化率の低い地域における旧耐震建物に対して耐震啓発リーフレット等を手配布し、相談件数増につながった。
・専門家による耐震セミナーや相談会を実施し、普及啓発に努めた。

令和5年度の課題

・耐震診断件数の低下
・能登半島地震による相談増（申請期間が終了していたため、補助制度の案内ができなかった。）

改善策

【補助事業】

・「パッケージ型補助」を引き続き実施し、手続きを簡略化する。

【普及啓発等】

・申請期間を考慮し、「専門家による耐震相談会」を早期に実施する。
・昭和56年5月以前の建物について、職員によるリーフレット手配布を実施する。（複数年による計画）